

藝文協だより

第260号

令和2年12月
〒富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)



令和2年度 富山県芸術文化協会表彰式 ―第7回富山ひまわり賞贈呈式も併せて挙行―

11月3日(火・祝)にプレブラン高志会館において、来賓に竹野博和県生活環境文化部長、織田浩之北日本新聞社編集局長をお迎えし、令和2年度の芸文協表彰式を挙行了しました。

本年度は新型コロナウイルス対策として、検温や手指の消毒に加えて、同伴者には別室に設置したモニターで式の様子をご覧頂きました。

表彰式は、芸文協と富山県の芸術文化の発展に積極的にご協力頂いた方々を顕彰するため毎年行っています。今年は特別功労者表彰4名、感謝状20名、奨励賞23名(ジュニア奨励賞含む)に表彰状を贈呈しました。(7ページ およるこびの人々参照)

また当日は併せて、第7回富山ひまわり賞の贈呈式が行われました。本年度は新型コロナウイルス禍のなか、舞台芸術の振興に功績があった個人、団体に贈られる「富山ひまわり賞未来支援金」と「富山ひまわり賞選考委員会特別表彰」が新設され、「富山ひまわり賞未来支援金」は海外で活躍中の川幡磨美さんと永森彩乃さん、「富山ひまわり賞選考委員会特別表彰」は可西舞踊研究所と和田朝子舞踊研究所に贈られました。



令和2年度 芸文協表彰式



第7回 富山ひまわり賞 贈呈式



式の様子は別室出席者へモニターで配信

化活動へ再始動

～ コロナ時代の対応 ～

本年度は新型コロナウイルス禍によってあらゆる社会活動が制限され、芸術文化も新たな活動方法を模索し続けてきました。芸文協では、この状況に対応するため、感染予防策を講じた上での活動再開や、インターネットを活用した新しい事業を行っています。その活動をご紹介します。

第45回富山県青少年美術展

第45回富山県青少年美術展を9月5日(土)～7日(月)に富山県民会館で開催しました。今年度は関係各位と協議を重ねた結果、会期を例年より1日短くし、出品者には搬入前に事前申し込みをして頂き、来場者には検温と手指の消毒にご協力頂くなど、対策を講じた上での開催となりました。



入口には検温所や消毒液を設置

絵画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の6部門に1265点の力作の応募があり、審査の結果、945点が入賞・入選し、一堂に展示されました。開会式と表彰式、審査員による講評は行わず、芸文協のホームページに期間限定で受賞作品の画像を公開しました。



美の祭典 越中アートフェスタ2020

11月21日(土)～25日(水)に富山県民会館で美の祭典越中アートフェスタ2020を開催しました。

今年度は平面部門372点、立体部門85点、計457点の昨年を上回る応募があり、審査の結果、372点が入選しました。会場はコロナ禍の世相の中でも熱のこもった多彩な作品で賑わいました。本美術展はジャンルの垣根を越えてより自由で創造性豊かな作品が集い、平面作品と立体作品が一堂に展示されます。



開会式 新田知事のご挨拶

今年度から事前に出品者に来場者による作品の撮影や撮影写真のSNS掲載の許可を確認し、展示作品に表示しました。

開会式と表彰式はコロナ対策を講じた上で、21日(土)に行われました。受賞者によるクロストークや学生によるアートマーケット、子どものための絵画ワークショップ等例年開催のイベントは取り止めました。会期終了後には県内3会場で主な入賞作品を展示した巡回展を行いました。



MAKE
TOYAMA
STYLE

BEYOND CORONA, WITH US

特集

新しい芸術文

県民芸術文化祭2020

9月19日(土)～21日(月)・祝)まで富山県民会館にて県民芸術文化祭2020が開催されました。

オープニングフェスティバルは県宝生会による祝儀舞から始まり、多彩なプログラムが観客を魅了しました。また、開会式典では、県部門功労(文化分野)の表彰式が行われました。(7ページ)およろこびの人々(参照)。

生活文化展では、舞台公演に加え、いけばな作品と日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の作品、県青少年美術展の優秀作品も展示され、多分野が融合した独特の芸術空間に来場者は見入っていました。また、海外の子どもたちの児童画も展示され、会場に華を添えました。



いけばなと美術作品の展示

新型コロナ対応舞台公演開催事業「新しいステージへ」

10月17日(土)、18日(日)の2日間、県高岡文化ホールで舞台公演「新しいステージへ」を開催しました。

本公演は、コロナの影響で芸術文化活動に大きな影響が出たことを受け、「富山の舞台芸術を応援する」という趣旨で、県から新たに委託を受けた事業です。感染症対策を行った上で、鑑賞や出演を楽しみにする県民を対象に公演を行い、舞台芸術の再始動を後押しし、富山の芸術文化活動が「新しいステージへ」と向



(和太鼓) 越中いさみ太鼓保存会

かっていく願いを込めて開催されました。

観客や出演者・スタッフに消毒・検温等を行った他、客席収容率を50%以下とし、約1時間程度の公演を複数回行い、観客を都度入れ替えて消毒や換気を行うなど、感染症対策に細心の注意を払った上で公演を行いました。

2日間、計6回の公演では、芸文協加盟団体や一般から51組の団体や個人、総勢約300名が出演。伝統芸能や舞踊、音楽など多種



(舞踊・邦楽) 渋川流剣詩舞道 菊帆会・紫風会

多様な演技が披露され、延べ約900名の観客が鑑賞した他、富山県ケープルテレビ協議会加盟の9局でテレビ放映もされました。

参加者は1団体当たり20名以下に制限し、楽屋も共用を避け、利用者毎に清掃・消毒を施すなど、「舞台裏」でも様々な対策が取られました。

今後はインターネット公開も予定され、「ウィズコロナ」時代を見据えた公演の先駆けとなりました。



(合唱) 女声合唱団「どるちえ」「こすもす」

令和2年度富山県芸術文化活動再開モデル応援事業

富山県より芸文協が委託を受け、新型コロナの影響下においても芸術文化活動の参加者の維持、増加、指導者の意欲の向上を図るため、インターネット等を活用したりリモート(遠隔)教室実施などのモデル・仕組みをつくり、各団体が容易に導入できることを目指す事業を行っています。将来起こりうるパンデミックや災害時の対応力を高める目的もあります。

加盟団体 活動状況紹介

「令和2年度富山県芸術文化活動再開モデル応援事業」活用例として、一部加盟団体の活動状況をご紹介します。

富山県俳句連盟 リモート句会を実施

県俳句連盟によるリモート句会が開催され、県外在住者を含む参加者がそれぞれの自宅等から句評を中心に行いました(試行：11月7日)。投句から選句まで事前にインターネットで行い、当日はZOOMオンライン会議システムを通じ画面上で参加者が一同に会しました。12月から例月を開催予定です。



Zoomを活用したリモート句会

富山県華道連合会
いけばな教材動画を
YouTubeで一般公開

広く県内外の華道愛好家にいけばな技術向上を促進する目的で、過去に開催した「池坊巡回講座」の映像を編集し、解説および実技の手本となる教材用の動画を作成しました。映像はYouTube(動画投稿サイト)で一般公開し、芸文協ホームページの県華道連合会紹介ページからご覧いただけます。

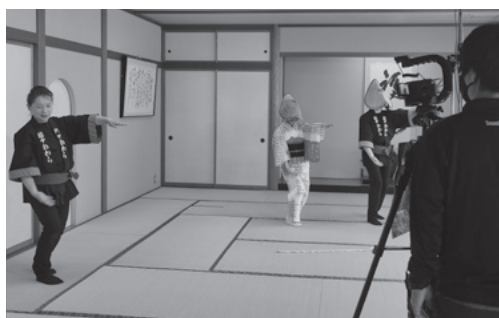


池坊巡回講座の動画

とやま民謡民舞団体協議会
活動紹介と「越中おわら節」
踊り方の解説動画を収録

協議会の構成団体や活動内容紹介、および「越中おわら節」実演動画の撮影を行いました。また、踊り方、動きの意味などを解説する映像も収録しました。動画

は完成後にYouTubeでの公開を予定しています。



おわらの踊り方を解説

芸文協ホームページ リニューアル

加盟団体の皆様の日頃の活動の一助となるよう、芸文協ホームページに35加盟団体の紹介ページを新設しました。トップページには「加盟団体催物開催情報」コーナーを新設し、各加盟団体からご希望があれば催し物情報を告知できるようにしました。掲載希望は芸文協事務局で随時受け付けます。

令和2年度 県民ふれあい公演 リモート実施

今年度はリモートでの県民ふれあい公演を実施します。初の試みとなるリモート公演の初回は11月16日(月)に開催。インターネットを利用して能楽の富山県宝生会が富山能楽堂から公演を配信し、滑川市老人デイサービスセンターの利用者と職員の約30名が、大型モニターに映る能舞台の公演を楽しみました。



滑川市老人デイサービスセンター

令和2年度芸術鑑賞
雲井雅人サククス四重奏団コンサート

10月25日(日)、令和2年度芸術鑑賞公演を県高岡文化ホールで開催しました。

富山県出身のサククス奏者、雲井雅人氏率いる四重奏団には、新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査を実施し、首都圏からのご来県となりました。

第1部「雲カル愛奏曲ステージ」ではジャンジャン作曲「サクソフフォン四重奏曲」、伊藤康英作曲「琉球幻想曲」など雲井カルテット略して「雲カル」十八番のナンバーを披露。クラシックか



第1部 雲カル愛奏曲ステージ

らポップスまで、澄み切った音色が織り成すハーモニーが観客を魅了しました。

第2部「日本の歌・心の歌」では雲カルと可西舞踊研究所が共演。「われは海の子」「春よこい」等の愛唱歌をメドレーにした「日本の四季」「涙そうそう」「花は咲く」の情感豊かなメロデーに合わせ、時に軽快に、時に深い哀惜の念を込めて音と踊りで紡がれた舞台は、芸文協ならではの貴重なコラボレーションとなりました。



第2部 日本の歌・心の歌

日韓友好交流事業
国際交流書藝展

8月10日(月・祝)〜23日(日)まで韓国・江原道の国立春川博物館で「国際交流書藝展2020」が開催されました。江原道女流書藝家協会の要請を受け、昨年に続き、県書道連盟所属の女流書家の作品30点を出品。今回は台湾からの初出品もあり、現地韓国のハングル文字や書画作品などと合わせて華やかな展示となりました。展示終了予定日に新型コロナウイルス拡大防止の休館警報が発令され、間一髪で無事会期を終了したとのこと。本年度も出展を通じた国際交流を継続することができ、意義深い事業となりました。



令和2年度
芸術文化指導者招へい事業 (合唱)

【合唱部門】

(宮丸勝プロデューサー)

9月19日(土)〜20日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ吉田 稔先生

(合唱指導者)

今年度最初となる指導者招へい事業は、吉田稔先生による合唱ワークショップでした。声を出す身体のかくみを適切に理解した上で発声するためのお話から、筋肉や骨格を意識した呼吸の仕方など、歌うことに最も重要な基礎をご指導頂きました。受講者は喉、背中などをほぐすストレッチをし、ワークショップに真剣に取り組みました。



(合唱部門) 吉田 稔先生

11月28日(土)〜29日(日)

大門総合会館こぶしホール

講師Ⅱ岩本達明先生

(合唱指導者)

身体を動かしながらの発声練習や正しい音程を出す方法をご指導頂きました。また、指揮とピアノ演奏、合唱をそれぞれ収録し編集した動画を作り、リモートで合唱指導を試みた方法をご紹介頂きました。受講者は今後の合唱指導の在り方について、真剣に聴き入っていました。



(合唱部門) 岩本達明先生

令和2年度
県民ふれあい公演

10月30日(金)に新川みどり

野高校にて開催した公演は、能楽の県宝生会が出演しました。能の成り立ち、歌舞伎や狂言との違いを解説したのち、仕舞「船弁慶」を上演。そしてめつたに見ることのできない能装束の着付けを全校生徒の前で行い、舞囃子「羽衣」を上演しました。格式ある伝統芸能を間近で鑑賞した生徒たちは、真剣な表情で舞台を堪能しました。



10月30日(金) 新川みどり野高校

11月1日(日)の西太美地域づくり協議会では、西太

美交流センターまつりが開催され、洋楽とオペラの公演を行いました。洋楽はフーリスが、オペラはソプラノの山本有希子さんとピアノの田口めぐみさんが出演し、オペラの楽曲から「こきりこ節」など親しみのある曲まで11曲を演奏。開催当日の空のような澄み切った楽器の音色と歌声に会場からは盛んな拍手が送られました。



11月1日(日) 西太美地域づくり協議会

11月16日(月)には特別養護老人ホーム梨雲苑ゆうゆう

で公演を行いました。大正琴の宗家岡田流琴富希は、「みかんの花咲く丘」「みちのくひとり旅」など6曲を披露。「故郷」では観客も一緒に歌詞を口ずさみました。続いての民謡民舞の日本民謡研究会富山県支部薫会は「尾張大黒舞」「黒田節」など4曲を熱演。「越中小原」では出演者と観客が輪になって一緒に踊りを楽しみました。



11月16日(月) 特別養護老人ホーム梨雲苑ゆうゆう

11月21日(土)の和田保育園

の公演には、大正琴の琴城流アンサンブル風雅と詩吟剣舞の渋川流剣詩舞道天蕙会が出演。大正琴は「紅蓮華」や「パプリカ」など人気の曲を演奏し、園児たちはリズムに合わせて手拍子の調子を変えながら盛り上げました。詩吟剣舞は「白雲の城」や「武田武士」などを披露。「春の小川」では、園児たちも団扇を片手に出演者の動きに倣って一緒に踊りました。



11月21日(土) 和田保育園

11月22日(日)の菘谷地域づく

り協議会での公演には南砺福野高等学校吹奏楽部の皆さんが出演しました。「大きな古時計」や「負けないで」など4曲を演奏。敬老会・文化祭に集まった観客も一緒に口ずさんだり、手拍子をして楽しみました。また、曲間では、それぞれの楽器の特徴をなじみ深いメロディーと共に分かりやすく紹介し、公演を大いに盛り上げました。



11月22日(日) 菘谷地域づくり協議会



11月27日(金) 富山市立北部中学校

11月27日(金)の富山市立北部中学校の日舞と洋楽の公演では、藤間松山、藤間藤紗枝、西川扇介穂、藤間弥柁明の各社中が出演。「三ツ面子守」や「松」などを優雅に舞い、生徒たちは日本の伝統芸能に惜しみない拍手を送りました。続く「T-Winds」による演奏では、バレエ音楽やクラシックのほか「赤とんぼ」も披露され、吹奏楽が奏でる音色が秋空に高く響きわたりました。

● およろこびの人々 ●

(令和2年7月以降受賞順・)

敬称略・記名順不同)

令和2年度富山県部門功勞(文化分野)表彰

井出 嘉津
角 光則
稀音家多祐祐
桃野 宗重
山崎 健
若栗 清子
令和2年度北日本新聞文化賞
久和 進
柳原 正樹

令和2年度北日本新聞文化功勞賞

野田 雄一
川原 隆邦

改組新第7回日展初入選

池上美栄子
大村由美子
島倉真由美
川幡 紘嵩
木下 晶
長井 岳游
富山県オーケストラ連盟
富山県オペラ協会

令和2年度富山県教育功勞表彰

加藤 祐行

令和2年度富山県芸術文化協会表彰
特別功勞者表彰

(故)青柳 志郎
(故)五十嵐一峯
(故)脇坂 寛
(故)辻井 良雄
米澤 克子

感謝状

奨励賞

住吉 峯栄
宮野 弘淳
堀田寿美甫
河上 宗邦
岡本雅楓冬
庄下雅鴻陽
朝野 隆雄
水口 純治
藤間弥柁明
岩田 岳燈
長岡すみ子
桂 博子
柴田 康夫
前田 京子
古澤 尋三
横山 優子
萩原 葉子
竹林名穂美
能浦 愛
寺林雅楽寛
泉 文以千貴
水橋文以千厚
宮腰 雅桜
沼田 典子
浦田 勝彦
松木理恵子
久米 彰代
山崎 大介
松村 芽依
結城まゆみ
藤間香寿就
板澤 繁成
中村 優
山口 桂子
岡部 遥花
菅原 麻希
吉田 桃子

ジュニア奨励賞

第7回富山ひまわり賞

未来支援金

選考委員会特別表彰

秋の叙勲 瑞宝双光章

秋の褒章 紫綬褒章

第25回とやま国際草の根交流賞

中村 郁奈
飯田 旭
牧江 梨桜
野崎 光流
宮林 弦生
川幡 磨美
永森 彩乃
可西舞踊研究所
和田朝子舞踊研究所
杉田 欣次
米原 寛
森 弘
藤間 蘭黄
角 光則

● ご寄付 ●

辻井 利男氏 50万円
小泉 邦子氏 50万円

華道の故辻井良雄氏のご長男の辻井利男氏、劇団文芸座理事の故小泉邦子氏から、芸文協創立50周年記念事業へご寄付頂きました。

また、五十嵐三峯氏より芸文協事業へ5万円のご寄付を頂きました。

ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

今後の事業のご案内

「茶の湯文化講座」

日時 2月6日(土)
午前10時30分～

会場 富山国際会議場
メインホール

講師 徳岡邦夫氏
京都吉兆三代目

入場料 無料
※要事前申込(先着順)

「いけばなシンポジウム」

日時 2月7日(日)
午後1時30分～

会場 県教育文化会館ホール
〈第1部〉生け込み実演
〈第2部〉基調講演

〈第3部〉鼎談

入場料 無料

※要事前申込(先着順)

詳しくは同封のチラシをご覧ください

《とやま舞台芸術祭2020》

安念千重子プロデュース

「新春に歌う スペインの風」

日本の調べ、イタリアの空」

日時 1月10日(日)・11日(月・祝)

午後2時開演

会場 県教育文化会館ホール
入場料 3000円 (全席指定)

「茶の湯文化講座」「いけばなシンポジウム」聴講申込方法

- ①聴講をご希望の事業名
- ②氏名(ふりがなも)
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤希望枚数を明記の上、FAXまたは郵送、Eメールで、左記富山県芸術文化協会事務局へお申し込みください。

【お申し込み・舞台公演チケット購入・お問い合わせ】

(一社)富山県芸術文化協会事務局
〒930-0009 富山市舟橋北町7-1

TEL: 076-441-8635 富山県教育文化会館内

FAX: 076-442-4635 (内線123)(平日9時半～18時半)

Eメール info@pat.or.jp

小澤眞琴プロデュース

「バレンタイン・コンサート」

日時 2月14日(日)午後2時開演

会場 県教育文化会館ホール

入場料 前売3000円
当日3500円

ペア券5000円 (限定15組)

※要事前申込(先着順)

詳しくは同封のチラシをご覧ください

第3回とやまこども舞台芸術祭

日時 2月21日(日)

午前の部 午前10時～

午後の部 午後2時～

会場 県教育文化会館ホール

入場料 一般(高校生以上) 1000円
子ども(中学生以下) 無料※入場券が必要です (全席指定)

第15回富山県芸術文化協会 北日本新聞社杯ゴルフ大会

10月14日(水)に富山カントリークラブで、県内の芸術文化関係者の中からゴルフ愛好者34名が集い開催。

総合優勝 駒見好弘氏

(北日本印刷株式会社
取締役営業本部長)

コース優勝 宮崎孝司氏

(株式会社GMP代表取締役)

清水由久氏 (富山県文化振興財団)

もよおしの記録と案内

第39回叢書発表会 SOSEI

フレンドリーコンサート
8月15日(日)

富山市民プラザアンサンブルホール

とやま桐の会オケムンコンサートvol.15
10月18日(日)

富山市民プラザアンサンブルホール

第25回書燈社書作展
11月13日(金)～11月15日(日)

富山県高岡文化ホール3階

菅原瑛天個展「草月いけばな展」
11月22日(日)～11月23日(月・祝)

アートギャラリー栄

鶴翔二胡楽団第8回定期コンサート
11月28日(日)

富山県民会館ホール無観客録画配信

ヴァイオリン公開レッスン
11月28日(日)

富山市民芸術創造センター

第27回秋を彩る北日本いけばな展
12月5日(土)～12月6日(日)

新川文化ホール

第46回金沢美大出身作家「やき展」
12月12日(土)～12月15日(火)

富山県民会館美術館

〈令和3年〉

第8回 Photo 写楽展
1月9日(土)～1月11日(月・祝)

富山県民会館ギャラリーA

富山シティフィルハーモニー管弦楽団
ウィンターコンサート2021
1月31日(日) オーバード・ホール

松本知将ピアノ公開レッスン
第38回富山県青少年音楽コンクール課題曲より
2月7日(日) 北日本新聞ホール

第28回春を生ける北日本いけばな展
2月26日(金)～3月1日(日)

御旅屋セリオ5階

丸山美由紀ピアノリサイタル2021
3月6日(土) 富山県民会館ホール

第38回富山県青少年音楽コンクール 予選
3月13日(土)～3月14日(日)

北日本新聞ホール

第38回富山県新人演奏会
3月14日(日) 北日本新聞ホール

第38回富山県青少年音楽コンクール 本選

3月20日(土・祝) 北日本新聞ホール

騒がしいパントマイムのように、

穏やかに「ふたたび」ラ・ヌー

ヴェル・バンド
4月3日(土)

富山市民プラザアンサンブルホール

浅岡節夫となかまたち

アンサンブルコンサート
5月5日(水・祝)

富山市民プラザアンサンブルホール

富山あざみ女声合唱団

第37回定期演奏会
5月8日(土) 北日本新聞ホール

フルートデュオコンサート
5月16日(日)

〈古典から現代までの室内楽名曲集〉

富山市民プラザアンサンブルホール

龍生派創流135周年記念

富山支部創立45周年記念花展
「花・つがれつぐ」 曇気楼の見

える丘から
5月22日(土)～5月23日(日)

魚津埋没林博物館

訃報

芸文協元理事で「とやま文学」などにご尽力頂いた砂田勝行氏が7月13日に、芸文協元理事で洋画家の松倉唯司氏が7月15日に逝去されました。

また、永きにわたり当協会事業や国際フェスティバル等にご協力頂いた劇団芸芸座理事の小泉邦子氏が9月29日に、芸文協元事務局次長で洋画家の盛本八朗氏が10月1日にご逝去されました。

生前、富山県の芸術文化の振興と発展、また芸文協の諸事業に対しても多大なご貢献を頂きました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。